



森の息吹

No.165 R2 1・2月号
2020. 1月14日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

新年明けましておめでとうございます

本年も「シラカンバの活動」をどうぞよろしく申し上げます

12月8日(日) 今年度の反省会と次年度の意見交換会兼忘年会 参加者 17名
当別太美スターライト会館にて反省会&忘年会を行いました。



会員17名の参加があり盛大に行われました意見交換会については、全体会議という形をとることは出来ませんでした。それぞれ席の近い人達同士で活発な議論がなされたようです。恒例の山崎氏提供のビンゴ大会では数字合わせに一喜一憂して大いに盛り上がりました。山崎さん毎年本当にありがとうございました。



2月の活動案内

※1月の活動はありません。また2月号の発行は休止させていただきます。

2月1日(土) 活動ではなくイベントです

内容 コープさっぽろ 北海道森づくり交流会
日時 令和2年2月1日(土) 13:00~16:30
場所 コープさっぽろ宅配トック札幌中央センター会場
住所 札幌市中央区北9条西23丁目1-20
昨年までと会場が変更になっています
参加希望者は1月20日までに会長まで連絡をお願いします



2月15日(土)

内容 「ペコちゃん雪まつり」
場所 ペコペコの畑 (太美町) 時間 10:00~14:00
持ち物 スコップ、飲み物、イグルー作りが出来る服装 昼食は現地で調達

事務局よりのお知らせ

- 当会が北海道社会貢献賞(森を守り緑に親しむ功労者)を受賞しました。
同功労は緑化の推進や林野火災の予消防に貢献した方などを対象としておりシラカンバは平成17年の設立後、町内山林の手入れや森林利活用などを継続的に実施した功績が評価され今回の受賞となりました。広報とうべつにも掲載されました。副賞は置時計でした。
- 富士ゼロックス様より寄付金総額10万円を頂いております
寄付者 端数倶楽部 金額5万円・富士ゼロックス株式会社 金額5万円
- コープ未来の森づくり基金様より会の森づくり活動に対して10万円の助成金を頂きました。
寄付金及び助成金についてはこれからの会の活動に役立たせて頂きます。
皆様、ありがとうございました

リレーコラム

環境を緑に。 木を大切に。

森山千恵子

IR誘致をしなかったことは私たちに幸せ。
お金か、命か？ 大げさに言うとそうゆう事です。
木は1本たりとも切ってほしくありません。自然を大切に。
温暖化でオーストラリアでコアアラが千匹も被害にあいました。
次は人間の番ですよ。シラカンバの会では植樹をして
1本でも多くと心がけて来ました。

私の母校は北見です。50年前に札幌の旭山記念公園

「北斗の杜」にトドマツを植樹したそうで

昭和43年は開道100年にあたってわが校の「とどの実会」創立5周年と一緒になる
事業と検討した結果、トドマツの苗木を当地に植えたそうです。

昭和43年10月6日肌寒い中20余名が集まり大は3メートル小は1メートルの木で
その後、根付したのか心配で、年1度の「野遊会」となって会報で成長を知らされて
今も会は続けられ、私は今年予定していたが先に約束事があって行けませんでした。
来年こそはと楽しみにしています。いい先輩たちで幸せです。誇りです。

長い歴史にはいろいろあって、公園整備にあい、たくさんあった木が18本を
残して伐採されたそうです。DVDでの映像ではとても素敵な公園で
50歳の木はたくましく成長していると思います

この続きはリレーコラムで私の番に書きますので楽しみにしててください
今年はオリンピックです。札幌でのマラソン楽しみです。母校の年間行事で
競行遠足があります。女子42.195キロ、男子72キロくらい走って
とてもいい体験をしていたなあと感じ、若いって素晴らしいですね
昔を振り返りながら折り返していこう。



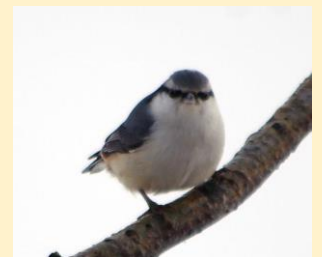
木に触れて
林と遊び
森と育つ

編集後記

雪の少ないお正月となっています。除雪に汗することもなく体の負担も楽ではありますが
降るべきものは降るのが正しい季節の在り方のような気がします。



ところで、年末年始は3年ぶりに娘が我が家
に帰省？してきました。
スノーシューを履き近くの
山へ登りましたが
久しぶりの雪山登山は
娘にラッセルをまかせて
連れて行ってもらう形と
なりました。



ゴジュウカラ
ヤマガラ

しかし、「まだまだ頑張れる」という気持ちになることができ、私の未来は明るいのでした(笑)